

桜井市 倉橋ため池ハザードマップ

この浸水想定区域は、ため池の貯水量が満水の状態、堤体が全壊した場合を想定して計算した結果から、最大の浸水想定範囲を示したものです。
実際の浸水区域は、ため池の貯水量、堤体の被害の程度、周辺土地の利用状況等により、異なる可能性があります。

倉橋ため池は奈良県が実施した耐震診断の結果により、この地域で考えられる最大級の強さの地震に対して、一定の耐震性能を有していることが確認されています。
地震が発生した際は、落ち着いて状況に応じた行動を取るようになさってください。

倉橋ため池のなりたち

昭和32年(1957年) 農業用ため池として完成
平成12年(2000年) 防災ダムとして整備
平成17年(2005年) ふれあい公園を整備



桜井高校、城島小学校、桜井学園(旧第4保育所)、総合体育館、桜井市民体育館、三輪小学校、桜井市グリーンパーク、赤尾地区コミュニティ集会所、桜井木材協同組合、芝運動公園は想定どおりの水位まで浸水した場合、使用できない可能性がありますので十分に注意して避難してください。

凡 例

- 指定避難所
- はん濫水到達時間 30分
- 主な道路
- 鉄道

浸水深

- 5.0 ～ 10.0m未満
- 3.0 ～ 5.0m未満
- 0.5 ～ 3.0m未満
- 0.01 ～ 0.5m未満

